

燦々

SANSAN  
光り輝く

謹賀新年

特集

第29回JA北海道大会

ウトナイ湖で拝む日の出(苫小牧市)

JAとまこまい広域広報誌  
燦々光り輝く  
No.199



編集・発行

〒059-1693  
JAとまこまい広域本所  
TEL 0145-272241 FAX 0145-273941  
北海道勇払郡厚真町錦町10番地2

平成30年12月10日  
ホームページアドレス  
http://www.ja-tomakomai.co.jp  
メールアドレス  
info@ja-tomakomai.co.jp

印刷 株式会社 須田製版

年末年始の営業時間案内(12月22日～1月5日)

| 月 日    | 曜日 | 一般業務 | 金融業務 | ATM  | A コ ー プ    |            |             | スタンド       |
|--------|----|------|------|------|------------|------------|-------------|------------|
|        |    |      |      |      | 厚真店        | 穂別店        | 折坂商店        |            |
| 12月22日 | 土  | 通常営業 | 休業   | 通常営業 | 通常営業       | 通常営業       | 通常営業        | 通常営業       |
| 12月23日 | 日  | 休業   | 休業   | 休業   | 休業         | 9:30~17:00 | 8:00~16:00  | 休業         |
| 12月24日 | 月  | 休業   | 休業   | 休業   | 9:00~17:30 | 9:30~17:30 | 通常営業        | 8:00~17:30 |
| 12月25日 | 火  | 通常営業 | 通常営業 | 通常営業 | 通常営業       | 通常営業       | 通常営業        | 通常営業       |
| 12月26日 | 水  | 通常営業 | 通常営業 | 通常営業 | 通常営業       | 通常営業       | 通常営業        | 通常営業       |
| 12月27日 | 木  | 通常営業 | 通常営業 | 通常営業 | 通常営業       | 通常営業       | 通常営業        | 通常営業       |
| 12月28日 | 金  | 通常営業 | 通常営業 | 通常営業 | 通常営業       | 通常営業       | 通常営業        | 通常営業       |
| 12月29日 | 土  | 休業   | 休業   | 通常営業 | 通常営業       | 通常営業       | 通常営業        | 通常営業       |
| 12月30日 | 日  | 休業   | 休業   | 休業   | 9:00~17:00 | 9:30~17:00 | 8:00~17:00  | 8:00~17:30 |
| 12月31日 | 月  | 休業   | 休業   | 休業   | 9:00~12:00 | 9:30~12:00 | 7:00~12:00  | 8:00~12:00 |
| 1月1日   | 火  | 休業   | 休業   | 休業   | 休業         | 休業         | 10:00~14:00 | 休業         |
| 1月2日   | 水  | 休業   | 休業   | 休業   | 休業         | 休業         | 9:00~15:00  | 休業         |
| 1月3日   | 木  | 休業   | 休業   | 休業   | 休業         | 休業         | 9:00~15:00  | 休業         |
| 1月4日   | 金  | 通常営業 | 通常営業 | 通常営業 | 9:00~17:00 | 通常営業       | 通常営業        | 8:00~17:00 |
| 1月5日   | 土  | 通常営業 | 休業   | 通常営業 | 通常営業       | 通常営業       | 通常営業        | 通常営業       |

※ホクレンショップ苫小牧店、沼ノ端店のATMは12月23日・24日・30日・31日も営業しております(営業時間 9:00~17:00)

※セブン銀行のATMは、平日8:45~18:00と土曜9:00~14:00の間は手数料無料。それ以外のご利用は手数料(108円)がかかります。  
(平日 8:00~22:00・土日 8:00~21:00・12月31日~1月2日 8:00~21:00)

プレゼント

下記解答用紙を切り取り、P16のまちがいさがしの答え、イラスト、身近な話題や感想を書き添えてお寄せ下さい。  
抽選で図書カードをプレゼントいたします。  
FAX(0145)27-3723に送信して下さい。ハガキでも受け付けています。  
(宛先はクイズ同様、JAとまこまい広域本所・営農課まで)  
多くのご応募お待ちしております。

締切 1月25日 金  
当日消印有効。発表は2月号です。

キリトリ線

●イラスト

●12・1月号のまちがいさがしの答え

●今月号の感想や最近の出来事

郵便番号: 〒

—

住 所:

氏 名:

●組合員  
●一般

年 齢:

歳

電話番号:



# 新年



本年も宜しくお願い申し上げます。

とまこまい広域農業協同組合  
代表理事組合長  
秋永徹

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、北海道命名150年の節目の年に胆振東部地震が発生し、尊い命が失われました。亡くなられた方々に「冥福をお祈り申し上げますと共に被災されました方々にお見舞い申し上げます。農畜産物や農業施設等にも未曾有の被害が発生し、道内全域がブラックアウトにより廃棄乳の発生、家畜への被害他多大なる犠牲となりました。天候も2月の大雪、6月中旬以降の低温、長雨、日照不足となり、水稻の作況指数は胆振94の不良となり質、量ともに残念な年となりました。畑作は小麦、小豆が6部作、大豆7部作、

てんさい9部作で総じて不作。そ菜園芸部門は収量が取り不足となりましたが価格は上昇となり計画を達成しました。生乳はプールの乳価が上向き、コントラ組織「農らくのう」も本格稼働し、作業量も拡大しておりますが、粗飼料が量質ともに厳しく、乳量に影響が出ています。和牛素牛は前年に比べやや低下していますが好価格が継続しております。豚枝肉価格は、好調で推移しましたが後半下落基調となりました。対策費を含んだJA販売計画138億円に対し126億円の見込みとなっており、計画対比91%、前年対比85%と災害による未収穫地の発生も含め厳しい年となりました。資金対応として農協も各行政と協調しながらゼロまたは低利の資金をご用意しております。

昨年11月の第29回JA北海道大会では「北海道550万人と共に創る力強い農業と豊かな魅力ある農村」をメインテーマとし、災害からの復旧・復興と持続可能な北海道農業の確立に向けた特別決議を確認しました。

日銀のマイナス金利政策の継続は、JAの資金運用利回りの低下、共済商品の利回り低下に直結し信用共済事業への影響が出てきております。農協改革の一環による公認会計士監査や内部監査体制の強化、審査対応役員の設置などにも対応しなければならず、事業推進体制の効率化と農業生産現場の生産性向上や担い手の参入促進に取り組むことが重要な課題となっております。

一方、国際貿易に関しては、日豪EPA、TPP11の発効、日EUのEPA交渉が合意し、日米物品貿易協定(TAG)の交渉開始と農畜産物関税が下がっていく影響を注視し、必要な対策を求めているかなければなりません。

震災の折は、町内の助け合いが発揮され、道内のJA、系統連合会、お取引先から多大なるご支援を頂きました。一日も早く復旧・復興し、震災前と変わらぬ営農を願います。「絆」を大切にしながら役職員と共にまい進することをお願いしながら、豊穡の秋と皆様のご健勝を心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹んで新年のお慶びを申し上げます。  
とまこまい広域農業協同組合

## 【役員】

|             |        |
|-------------|--------|
| 代表理事組合長     | 秋永 徹   |
| 代表理事専務      | 楠野 公夫  |
| 代表理事信用担当理事  | 阿部 洋己  |
| 常務理事・共済部長   | 松原 正明  |
| 白老地区担当理事    | 竹田 克市  |
| 理 老地区担当理事   | 齋藤 正   |
| 理 苫小牧地区担当理事 | 亀谷 正司  |
| 理 早来地区担当理事  | 金川 幹夫  |
| 理 追分地区担当理事  | 林 出男   |
| 理 厚真地区担当理事  | 中道 幸夫  |
| 理 穂別地区担当理事  | 石橋 公昭  |
| 代表理事代行      | 堀 嶋 賢蔵 |
| 代表理事代行      | 宮田 弘幸  |
| 代表理事代行      | 佐々木 諭  |
| 代表理事代行      | 山内 順介  |
| 代表理事代行      | 兵頭 義雄  |
| 代表理事代行      | 橋本 智子  |
| 代表理事代行      | 藤岡 健人  |
| 代表理事代行      | 阿部 智子  |
| 代表理事代行      | 服部 啓三  |
| 代表理事代行      | 明河 新一  |
| 代表理事代行      | 飯尾 清司  |
| 代表理事代行      | 畑島 武夫  |
| 代表理事代行      | 竹澤 美幸  |
| 代表理事代行      | 中村 賢樹  |
| 代表理事代行      | 松久 弘志  |
| 代表理事代行      | 武田 茂樹  |
| 代表理事代行      | 三上 雅浩  |
| 代表理事代行      | 森 博樹   |
| 代表理事代行      | 保科 敏史  |
| 代表理事代行      | 岩田 悦郎  |
| 代表理事代行      | 熊谷 謙吾  |
| 代表理事代行      | 松浦 稔   |
| 代表理事代行      | 佐々木 尚  |
| 代表理事代行      | 浅野 真人  |
| 代表理事代行      | 近藤 克之  |



白老町長  
戸田 安彦

新年明けましておめでとうございます。

昨年9月6日未明に発生した胆振東部地震により尊い命を奪われた方々へのご冥福をお祈り申し上げます。ご家族様、ご親族様に心よりお悔やみを申し上げます。また、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興を目指し胆振東部1市4町の枠組み協力は不可欠であります。

また、日頃より町政に対しまして深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、本町の基幹であります畜産業におきましては、素牛・枝肉価格が引き続き高値で取り引きされておりますことは、誠に喜ばしい限りであります。

さて、本町で例年6月に開催しております「白老牛肉まつり」も29回目を数え、比較的恵まれた天候となりました。関係各位のご協力もあり、4万8千人を超えるお客様に白老牛を堪能していただきました。

また、まつりでは白老牛以外の牛肉を召し上がれる初めての試みで三重県松坂牛のステーキも登場しました。食べ比べをされたお客様の話ではどちらのお肉かわからないと言われるほど、味も全国トップレベルにあると思われました。引き続き第30回を迎える今年の牛肉まつりでは、ご来場いただくお客様へより一層のおもてなしを目指します。

近年、暴風雨や台風の上陸など、地震以外の自然災害も増加しておりますことから、本町においても、力強い地域農業づくりを進め、農畜産物を安定供給できる基盤づくりに取り組んでまいります。

例年同様ではありますが、担い手の確保は喫緊の課題であり、貴組合並びに関係市町との連携を密にし、地域課題の解決に取り組んでまいります。

結びに、JAとまこまい広域農業協同組合の益々のご発展と組合員皆様のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。



苫小牧市長  
岩倉 博文

新年明けましておめでとうございます。

とまこまい広域農業協同組合の組合員・役職員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃より市政に対しまして、御理解と御協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

昨年は、6月からの天候不順の影響による作物被害が発生し、9月の台風21号や北海道胆振東部地震では、多くの方々被災されました。困難な状況が続く中、JAとまこまい広域の皆さんが関係機関と協力し、長年の知識と技術をもって日々再建へ取り組まれている姿は改めて敬意を表するところです。今後も、広い視野で農業情勢に注視し、JAとまこまい広域として、引き続きの体制強化と地域経済及び農業従事者の皆様の安心を第一に取り組むことに御尽力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

本年は、天候に恵まれ、実り多い豊穡の秋を迎えられますよう、併せて、貴組合の今後益々の御発展と組合員皆様の御健勝と御多幸を祈念いたしまして、新年の御挨拶といたします。



安平町長  
及川 秀一郎

年頭に当たり、今年が皆様にとって健康で明るく希望に満ちた年でありますようお祈り申し上げますとともに、町政各般にわたるご理解とご支援に対し心から感謝申し上げます。

さて、昨年の大震災より、仮設住宅等で新年を迎え、不自由な生活を送っている状況にありますことは、本当に悔しく、残念な思いであります。

胆振東部の復旧・復興に向けて、皆様のご理解とご協力を得ながら、誠心誠意取り組んで参ります。

昨年の農業状況を顧みますと、春先から高温に恵まれ順調に推移しておりましたが、二転、七月からの長雨、日照不足により非常に厳しい一年となりました。作況的にも水稻の作況指数が九年ぶりに不良となり、畑作につきましても多品目にわたり平年を下回る結果となりました。酪農・畜産につきましては、乳価の値上げ、和牛素牛価格、枝肉の高値推移等、好循環が続く一方で、天候不順の影響もあって、飼料が依然として高止まりの傾向となっております。

昨年末には、環太平洋経済連携協定(TPP)が発効されました。過去最大規模の農産物市場の開放となる協定発効に、生産者の強い不安と懸念が広がっており、持続可能な営農が見通せる万全な対策を求めている必要性を感じているところです。

貴組合におかれましては、指導力と強力な組織力をこれまで以上に発揮され、立ち向かわれますことをご期待申し上げます、年頭のご挨拶といたします。





厚真町長

## 宮坂尚市朗

組合員・役職員そしてご家族の皆さまにおかれましては、新しい年を健やかに迎えのことと存じます。  
また、日頃より町政に対しまして深いご理解とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。  
昨年、9月6日に発生した北海道胆振東部地震により、厚真町では組合員を含む36人もの尊い命が犠牲になり、すべての町民が被災者となりました。  
お亡くなりになられた方々へのご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されたすべての組合員・役職員の皆さまに対し、心よりお見舞い申し上げます。

昨年の農作物の作柄につきましては、生育期間中における長期にわたる長雨・低温、日照不足とたび重なる台風などの影響を受け、組合員の皆さまのご努力と二時の天候回復による生育回復はあったものの、農作物すべてにおいて、収量・品質ともに厳しい作柄となりました。

また、春から丹精をこめて育てられた農作物の収穫を目前にして、地震による被害を受けられた皆さまのご心痛いばかりかとお察し申し上げます。

厚真町における地震による農地や農業施設、機械、共同利用施設などの被害額は90億円、国営かんがい排水施設も410億円と甚大な被害が発生しており、農業関連の被害総額は500億円に上ると見積もられています。特に土砂流入、地割れや陥没、水利施設の損壊などの農地災害の復旧は、長期化も心配されます。

町としましても、「被災農業者向け経営体育成支援事業」の活用による農業用施設や機械の取得・修繕など、国や北海道、JAをはじめとする関係機関と連携しての万全の支援対策を講じ、被災された組合員の皆さまの経営再建と営農再開に向け、全力で取り組んでまいります。

農業生産基盤はもとより、生活基盤や産業基盤の再構築・復興は、険しく困難な道ではありますが、組合員の皆さまにおかれましては、今こそ、地域の復興へ向けて、より一層JAとまこまい広域に結集し、協同の力を存分に発揮下さるようご期待申し上げます。

結びに、貴JAの1日も早い復旧と復興、今年1年の組合員並びに役職員皆さまのご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。



むかわ町長

## 竹中喜之

新年、明けましておめでとうございます。  
組合員の皆様におかれましては、平成31年の新春をお健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震で被災された組合員の皆様に対し、心よりお見舞いを申し上げます。

また、日頃から町政の推進に対しましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

北海道胆振東部地震では組合員皆様の財産をはじめ、農地や農業用施設にかつてない被害が発生し、今もなお、大きな爪痕が残されています。そして、この未曾有の地震に対し、自然災害の脅威をあらためて思い知らされました。

地震発生の直後から、組合員ならびに農協職員の皆様におかれましては、被害調査や営農再開に向けてご尽力頂いておりますことに厚くお礼を申し上げます。

震災後の復興に向けて長い道のりが続くなか、「むかわ町復興推進プロジェクトチーム」を設置し、これまで以上に災害に強い町、新しいむかわ町をつくるため全力をあげて取り組んでおります。

行き届かないこともあるかと思いますが、「むかわの底力」で農業の復旧・復興に向けて本年も引き続き皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、今後ますますのご発展と組合員皆様のご多幸を祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



みなみ北海道農業共済組合  
組合長理事

## 伊藤栄一

平成最後の新春を迎え、JAとまこまい広域の組合員の皆様、そして、ご家族の皆様、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年、NOSA Iみなみは道南管内5組合が合併し2年目の組合運営と成りましたが、大きな自然災害の多発により私たち農業者は勿論の事、全道民の記憶に残る「戌年」と成りました。

共済組合は、この様な自然災害に対して損失の補填という役割を果たすべく損害評価の迅速な対応と共済金の早期支払いに努めて参りました。それぞれ被害に遭われた皆様には心からお見舞い申し上げます。

また、震災の犠牲となった方々やご家族の方々、負傷された方、そして、避難生活を送られている方々に心より、お悔やみとお見舞いを申し上げます。

大きな自然災害は、私たち農業者に対して、いつも大きな試練を与えます。しかし、私たち農民はこの試練をいつも克服して来ました。「みなみ北海道農業共済組合」は、そんな皆様と共に前を向いて進んで参りたいと思っておりますし、秋永組合長が語られた様にこれからの復旧、復興をしっかりと見届けて参りたいと思っております。

新しい年が皆様方にとって素晴らしい年で有る事を、ご祈念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。



とまこまい広域農協  
青年部長

## 中澤和晴

皆様におかれましては、平成最後の新春を健やかに迎えのことと存じます。

日頃より、当青年部に対し多大なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、多雨、長雨、低温、日照不足や台風の大規模などの異常気象に加えて9月6日に発生した胆振東部地震により、農作物に多大な影響を及ぼしただけでなく、多くの尊い命が犠牲となりました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

当青年部においては、役員が一新され、平成27年から休部していた白老支部が復活し、新たな体制で「30年後も共に此処に」を掲げ、青年部活動の一層の発展に向けて努めてまいりました。先の地震により予定していた研修会と視察研修の中止を余儀なくされましたが、青年部員は被災したJA施設の復旧、稲刈りが出来ない農家の支援などを行いました。

協同を体現した今回の大変貴重な経験を活かし、これから先の末永い未来に向けて我々青年部は震災を乗り越え、一人一人が志高らかに営農できるよう歩みを進めて参る所存でございますので、今後ともご指導・鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

謹んで新年のお慶びを申し上げます。  
JAとまこまい広域青年部

|     |       |
|-----|-------|
| 部長  | 中澤 和晴 |
| 副部長 | 大浦 夕輝 |
| 副部長 | 内藤 誠司 |
| 副部長 | 大塚 健介 |
| 副部長 | 渡部 大樹 |



胆振農業改良普及センター  
東胆振支所 支所長

## 斯波肇

新年、明けましておめでとうございます。また、胆振東部地震の被害を受けた方々に、心よりお見舞い申し上げます。

日頃より普及センターの活動に対しましては、皆様のご協力・ご支援を頂いていますこと、心よりお礼申し上げます。さて、昨年の作柄を振り返りますと、6月から7月にかけての低温や日照不足、7月から8月にかけての大雨などの影響もあり、水稲では作況指数90の「不良」となりました。

また、麦類や豆類も平年作を大きく下回る事となりました。

平成30年9月6日未明に発生した胆振東部地震（最大震度7）は、多くの農業者や関係者が被災し、さらには農業施設、農地、そして作物への被害も大きく、出荷作業にも影響し、甚大な災害となりました。

本年の営農に向けて、各関係機関はもとより農業者各位の努力により、震災からの復興活動が行われており、普及センターも各関係機関と連携し、一刻も早い営農再開に向けて支援してまいります。

一方、農業を取り巻く環境は、国際情勢や人口減少・高齢化などの影響により、めまぐるしく変化する時代となりました。

農業者個々の個性を活かし、地域の特色ある気象条件や各交通の利便性などの地域資源を活かした農業を持続的に支えるために、普及センターは農業者とともに各関係機関と連携し、各種ニーズに対応していきたいと考えております。

本年も皆様のご協力、ご支援を頂き、関係各位の益々のご健勝と豊穡の秋を迎えますことを祈念して、新年のご挨拶と致します。



JAとまこまい広域  
女性部長

## 佐藤美奈子

新年のご挨拶に先立ち、昨年9月6日に発生した胆振東部地震によりお亡くなりになられた方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に謹んでお見舞い申し上げます。

組合員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より女性部活動に対し、多大なるご指導ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年の広域女性部活動を振り返りますと、食育活動の一環である「食文化研究講習会」は地震の影響により日程・準備の調整ができない状況になり、やむ無く中止しました。「女性の集い」については年に一度の部員間の交流、親睦を深めるイベントであり、予定していた内容等の変更を余儀なくされましたが無事に開催し、多くの部員に参加して頂くことができました。

震災からの復興にはまだ時間がかかると思いますが、営農に与える影響が少ないことを切に願っております。

謹んで新年のお慶びを申し上げます。  
JAとまこまい広域女性部

|     |        |
|-----|--------|
| 部長  | 佐藤美奈子  |
| 副部長 | 戸津川 信子 |
| 理事  | 天野志保子  |
| 理事  | 内藤 圭子  |
| 監事  | 山田 郁子  |
| 監事  | 大頭 陽子  |



## 第29回JA北海道大会

北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」

第29回JA北海道大会が11月13日に札幌コンベンションセンターで開催された。

会場には、JA・連合会、青年組織、女性組織の部員ら約2,400名が出席し、当JAからは秋永組合長、楠野専務をはじめ役員と青年部長、女性部長ら31名が出席。

大会では9月に発生した胆振東部地震の犠牲者に黙祷が捧げられた。



大会実行委員長を務めたJA北海道中央会の飛田稔章会長は、地震や台風21号などによる北海道農業への影響について言及し「JAグループ北海道を挙げて1日も早い復旧・復興に向けて全力で支援対策に取り組んでいる」と述べたほか、TPP11や日EU-EPAに加えてTAG（日米物品貿易協定）といった国際貿易交渉の情勢について「北海道の地域経済、社会および国民の命と暮らしが農協改革や国際貿易交渉の結果によって脅かされることがないよう、今後も全力で取り組んでいく」と話した。

大会の議長はJAふらのの植崎博行組合長が務め、大会議案はホクレンの内田和幸会長が上程し、JA大樹町の坂井正喜組合長、JA道青協の村田辰徳副会長、JA道女性協の高野幸子副会長がそれぞれ意見を表明した。このほか、大会決議案をJA道生協の今野邦仁会長、特別決議案をJA北海道厚生連並びにJA共済連北海道本部の西一司会長がそれぞれ上程。全ての議案が満場一致で承認され、大会は終了した。

大会では議案審議のほか、「多様化する組合員ニーズに応える新たな協同組合の価値創造」をテーマにパネルディスカッションが開催され、JA北海道中央会の小野寺俊幸副会長、農林中金総合研究所の顧問で特任研究員の行友弥氏、日本協同組合連携機構（JCA）常務理事の青竹豊氏の3名がパネリストを務めた。地域の課題解決に向けJAに限らず生協などの他の協同組合との連携や職員交流、正組合員と准組合員との接点を増やす事例が提示され、コーディネーターを務めた北海学園大学の宮入隆教授は「協同組合に集まるからこそできることを整理し捉え直すことが新たな協同組合の価値創造につながる」と述べた。

大会の前にはHBCの「あぐり王国北海道NEXT」の放送500回を記念したプレゼンテーションが披露され、同番組に出演するタレントの森崎博之さんも駆け付けた。森崎さんは08年の番組スタートから携わり、北海道農業を応援している。

森崎さんはこれまでの活動を振り返りながら番組への協力について出席者らに感謝を述べたほか「これからも北海道農業を応援させてほしい」と声を大にすると会場からは万雷の拍手が送られた。



▲森崎博之さん

## 第29回 JA北海道大会

北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」

## 大会議案

## 議案第1号 協同の力で「農業所得の増大」と「多様な担い手の確保・育成」を実現

## 基本目標1 農業所得の増大に向けた取り組みの加速

- ①収益向上に向けた取り組み
  - (1) マーケットインのさらなる追及に向けた生産・販売体制の確立
  - (2) 組合員の多様なニーズに対応した販売手法の構築
  - (3) 北海道ブランドの価値向上と新たな販売への挑戦
- ②基本技術の励行と新技術の導入によるトータルコスト低減の実践
  - ア. 基本技術の励行と新技術の導入
  - イ. サポート体制の構築
  - ウ. コスト低減に向けた取り組みの徹底
- ③JAグループ北海道 食の安全・安心宣言の実践
  - ア. 安全・安心な農畜産物の安定供給責任の履行
  - イ. 農業生産工程管理（GAP）の取り組み推進
  - ウ. 消費者に支持・信頼される生産への取り組み

## 基本目標2 担い手を育み支える地域活動の実践

- ①担い手の確保・育成に向けた取り組みの加速
  - ア. 経営継承に向けた取り組みの継続・強化
  - イ. 新規参入者の確保に向けた取り組みの継続・強化
- ②持続可能な農業生産に向けた労働力（人材）確保の実践
  - ア. 地域での連携・協同した労働力（人材）確保の実践
  - イ. 地域での連携・協同した新技術・スマート農業の導入

## 議案第2号 次代につなげる協同組合の価値と実践

## 基本目標1 時代に即した協同組合の価値創造

- ①協同組合理念の理解浸透と人・組織づくりの実践
  - ア. 協同組合運営への参画意識を醸成する仕組みの導入
  - イ. 協同組合理念への共感を促進する学習と実践活動強化
  - ウ. 協同組合理念に根差したプロ人材の育成
- ②協同組合理念に基づく事業運営
  - ア. 生涯満足志向した事業運営への取り組み
  - イ. 協同組合の商品・サービスの「総合的な優位性」の見える化
  - ウ. 地域の多様な組織との連携強化による協同組合の存在価値の確立
  - エ. JAグループ北海道が考える「新たな協同組合」の価値と事業運営
- ③地域の課題解決に向けた協同組合間の連携強化
  - ア. 北海道段階における協同組合間連携の推進
  - イ. 地域における協同組合間連携の推進
  - ウ. JA間連携の推進

## 基本目標2 食と農でつながるサポーター550万人づくりの拡充

- ①協同活動を核とした准組合員との関係づくり
  - ア. 准組合員の属性と利用実態の把握と正組合員理解の浸透
  - イ. 准組合員との対話により意向を取り込む仕組み「准組合員モニター会議」の開催
  - ウ. 正・准組合員の交流イベントの企画・開催
  - エ. 准組合員に対する協同活動・教育文化活動への参加呼びかけ
- ②関係・交流するサポーターづくりへの展開
  - ア. サポーターの価値観（メリット）の再確認・発信と各世代に対応した活動の実践
  - イ. 地域づくりと相互関連した関係・交流するサポーターづくりの積極的展開
  - ウ. JA間で連携したサポーターづくりの展開



## 早来

### 道内視察研修

JAとまこまい広域青年部早来支部

JAとまこまい広域青年部早来支部（今泉祐貴支部長）は11月27日、道内視察研修を実施し、石狩市にあるホクレンパールライス工場を視察した。早来支部の部員には酪農家が多いことから、視察研修は朝の搾乳終了後から夕方の搾乳に間に合うように日帰りで実施しており、今年は11名が参加した。

ホクレンパールライス工場は、道内各地から運ばれてくる米の荷受・精米・包装・出荷までを行う施設で、「一見せる精



▲見学時間は概ね1時間。北海道米の徹底した品質管理を学んだ



▲笑顔で記念撮影。今年は新入部員が多く参加した

米工場」として生産工程の見学はもちろん、分かり易い展示物でお米の歴史や食卓に届くまでを学べるため、子供から大人まで多くの方が訪れている。

工場内の作業は人とロボットで分業されており、参加部員は包装された製品をパレットに積み上げていくアーム型のロボットに特に関心を持っていた。

帰宅後、作業を終えた部員たちと研修に参加できなかった部員ら15名で懇親会を開催し、地震によるそれぞれの苦労をねぎらった。

## 厚真

### 第35回東胆振物産まつりに出店

新米や旬の食材、手作りみそを販売

10月26日から28日にかけて毎年恒例の「第35回東胆振物産まつり」（同実行委員会主催）が苫小牧市内のMEGAドン・キホーテ2階の特設会場で開催され、苫小牧市、白老町、安平町、厚真町、むかわ町のほか伊達市から出店した事業者が特産品を販売した。

今年は胆振東部地震復興応援を掲げて開催され、水揚げ量日本一を誇る苫小牧産ホッキ貝を使用した「ホッキカレー」や白老町の「虎杖浜たらこ」、厚真町の「あ



▲おふくろみその販売。当JAの人気商品で多くのファンを抱える



▲出品した商品の販売はいずれも好調だった

つまジンギスカン」、むかわ町の「鶴川ししゃも」などの被災した東胆振地域の特産品の数々がずらりと並んだ。

JAとまこまい広域では、本所が所在する厚真町の農産物を中心に新米の「たんとうまい」「さくら米」「雪瑞穂」のほか南瓜やごぼう、豆類といった旬の食材に加えて、女性部厚真支部謹製の「おふくろみそ」と「南蛮みそ」などの加工品を販売した。

会場では義援金の募金活動も行われ、東胆振の特産品を求めて訪れた多くの方々が賑わったまつりは盛況のうちに終了した。

## 追分

### 第2回テント市・青年部長いも即売会合同開催

青年部員と共に旬の食材を販売

JAとまこまい広域追分支所では11月20日、「第2回追分テント市」と青年部追分支部による「長いも即売会」を支所駐車場で開催し、多くの来場者で賑わった。

毎年、訪れた方々から好評を頂いている恒例のイベントで、当日は天候にも恵まれ午前11時の販売開始前から来場者で行列ができていた。



▲食料品販売も賑わった



▲長いもを手渡す青年部員



▲長いもを買い求める方々で長蛇の列ができていた

JAでは黒大豆、ごぼうなどの旬の農産物に加え、新米のたんとうまいや食料品を数多く揃えたほか、9月の胆振東部地震以降、需要が急激に増え品薄が続く発電機も販売した。

追分地区の特産品である長いもは青年部が担当し、訪れた方々に商品をスムーズに渡せるよう注文シートを駆使して手際よく販売した。長いもは毎年贈答品として重用されており、今年も友人や知人に地方発送する方々で溢れた。

今年は例年になく賑わいを見せ、長いもは早々に完売となるなど大盛況のうちにイベントは終了した。

## 穂別

### 穂別産長いも共撰・初競り

穂別長芋生産部会

10月26日よりむかわ町穂別地区で特産の長いもの収穫作業が一斉に始まった。

今年は6月の低温・多雨及び9月の台風や地震の影響で生育が遅れたものの、10月の好天によって平年並みの収穫時期となった。

26日に収穫を開始した平丘地区の森山幸治さんは「昨年と比べ全体的に小ぶりだが、10月の好天で粘りが強く品質の良い長いものに仕上がった」と今年の出来を話す。

29日には穂別支所選果場にて共撰作業が始まり、職員・パート約40名で作業を



▲共撰作業の様子



▲初競りの様子

行い、A品、B品と粗選別された長いも用コンテナから1本ずつ首切りし、長いもの重量・規格別に選別し、箱詰めされる。

11月1日には札幌みらい中央青果株式会社、一苫小牧中央青果株式会社にて初競りが行われ、計4,150箱で過去最高額となる1,290万円で落札され、市場関係者から「長いもを買って食べることにやり、被災した産地を応援したい」と激励を受けた。

穂別長芋生産部会では生産者14戸で約19haを作付けしており、11月上旬に出荷のピークを迎える見通し。



# Aコープほべつ店オープン



胆振東部地震による建物の損壊により旧山岡米穀店に移転したAコープほべつ店が11月29日にオープンいたしました。広々とした店内には多くの商品をご用意しておりますので、ごゆっくりとお買い物をお楽しみください。新店舗はボランティアチェーン事業を展開する全日食チェーンから商品の供給を受けておりますが、配達やポイントカードは従来通りご利用いただけます。また、Aコープあつま店とも連携し、お客様により愛されるお店づくりを目指してまいります。引き続きAコープほべつ店に変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## ●店舗情報

### Aコープほべつ店

TEL:0145-45-2988  
むかわ町穂別58-2

### ■営業時間

月～土 9:30～18:00  
祝 日 9:30～17:30(日曜休日)

### ■駐車場

旧店舗前をご利用ください



## Aコープあつま店・折坂商店

## クリスマス 歳末感謝セール

## ポイント3倍セール!!

日頃のご愛顧に感謝し、Aコープあつま店と折坂商店ではクリスマス・歳末感謝セールを実施致します。あつま店では期間中、お買い物ポイントが通常の3倍になります。

お得な商品も数多く取り揃えておりますので、クリスマスと年末年始に向けたお買い物は、ぜひAコープあつま店と折坂商店をご利用ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

クリスマスセール 12月24日(月)  
歳末セール第1弾 12月25日(火)～27日(木)  
歳末セール第2弾 12月28日(金)～30日(日)

※折坂商店ではポイント3倍セールは実施いたしません

## 第44回 Aコープチェーン農協連合展示会

## 新春 華秀苑 大総合展

◆と き／平成31年  
1月25日(金)～28日(月)

【営業時間／AM9:00～PM8:00 28日は午前中まで】

◆ところ／登別グランドホテル3階大会場

当農協のバス誘致日は1月25日(金)です。

※バス時刻等はAコープ係員がご案内致します。

きもの・婦人服・宝飾・バッグ

【展示品】コート・メガネ・オーダー靴・ウィッグ・銀パワー寝具

●主催／Aコープチェーン・北海道 ●後援／ホクレン 協賛／華秀苑ダイカ



### ご参加者特典

登別温泉とグランドホテル自慢の料理をたっぷりご堪能いただく1泊プランです。ご購入予定商品のある方は、特にこの機会をご利用下さい。

●登別グランドホテルに1泊ご優待致します

宿泊費の一部をご負担いただきます。(当日会場にて)

●宿泊の方…7,000円(金土日3日間とも)

※2人部屋(洋室)もご用意できます

●会場までバスにて無料送迎致します

70,000円(税別)以上お買上の方に負担金全額返金

夕食バイキング・『須藤圭子』歌謡ショー・大抽選会

※1月26日・27日参加ご希望の方は個人参加となります(Aコープ店にお申し込み下さい)

★参加について詳しくは「Aコープ店」にお問合せ下さい。

## 第16回JAとまこまい広域女性部「女性の集い」



JAとまこまい広域女性部は11月20日、苫小牧市内の日胆農業会館で16回目となる「女性の集い」を開催し、集まった約70名の部員が「胆振東部地震。こうして良かった、こうしたら良かった」をテーマにグループディスカッションを行いました。

同部の佐藤美奈子部長は、「今年は自然の脅威をこれでもかというほど経験させられた年でした。女性の集いの実施について協議しましたが、皆さんにお会いしたいという私の強い希望で開催しました。本日は皆さんでじっくりと話し合い、ゆつくりと楽しんでいってください」と挨拶しました。



▲それぞれの話に耳を傾け、前向きに話し合っていた



▲抽選会は農産物や加工品、スイーツなどの景品で盛り上がった

参加部員は地震で得た教訓などについて話し合い、防災意識の高揚を図りました。

日頃から農作業で発電機を使用していることに加え、食料と水の備えがあることや、避難所に野菜を提供できたことなどから「農家で良かった」との声が上がりました。

参加した部員からは「自分で何とかしようと前を向いている人が多く、改めて農家の力を感じた」、「子どもや孫に今回の(地震による)経験を伝えたい」といった感想が寄せられました。

このほか、各支部で持ち寄った特産品や手作りの品々を景品に抽選会も行われ、会場は笑顔に包まれていました。佐藤部長はイベントを振り返り「みんなの元気な姿を見ることができて良かった」と笑顔を見せていました。



# 第12回農業総合研修会のご案内



毎年、農業関係の有識者による基調講演を行っております「農業総合研修会」を今年も開催いたします。

今年の講演者はHBCの北海道農業応援番組である「あぐり王国北海道NEXT」(毎週土曜日17:00放送)に出演している森結有花アナウンサーと、農水省の福島一農産企画課長を予定しております。

皆様のご参加をお待ちしております。

**日 時** 平成30年12月26日(水)10:30～14:00 **場 所** 厚真町総合福祉センター



▲研修生に向けて激励の言葉を贈る林出会長



▲追分アサヒメロン組合の佐藤組合長(右)と黒田さんご夫婦

アサヒメロン新規就農者現地支援協議会は11月30日、JAとまこまい広域追分支部にて「安平町実践農場就農研修生入退所式」を開催しました。3期生の池田さんご夫婦と4期生の黒田さんご夫婦、小松さんご夫婦のほか、安平町や普及センター、JA、追分アサヒメロン組合などの関係機関関係者で20名ほどが出席しました。

同協議会の林出第一会長は、今年のメロン栽培について「低温と日照不足に加えて、台風21号と胆振東部地震により過酷な年だった」と振り返ったほか、メロン栽培の難しさや奥深さについて触れながら「来年は大事な一年となるので、より一層努力して頑張ってください」と研修生を激励しました。

式では2年の研修を終え、来年4月から就農予定の池田さんご夫婦に報奨金と糖度計などが贈呈され、今年の農家実習を経て実践農場での研修を控える黒田さんご夫婦、小松さんご夫婦にはそれぞれ生産者番号印が贈呈されました。

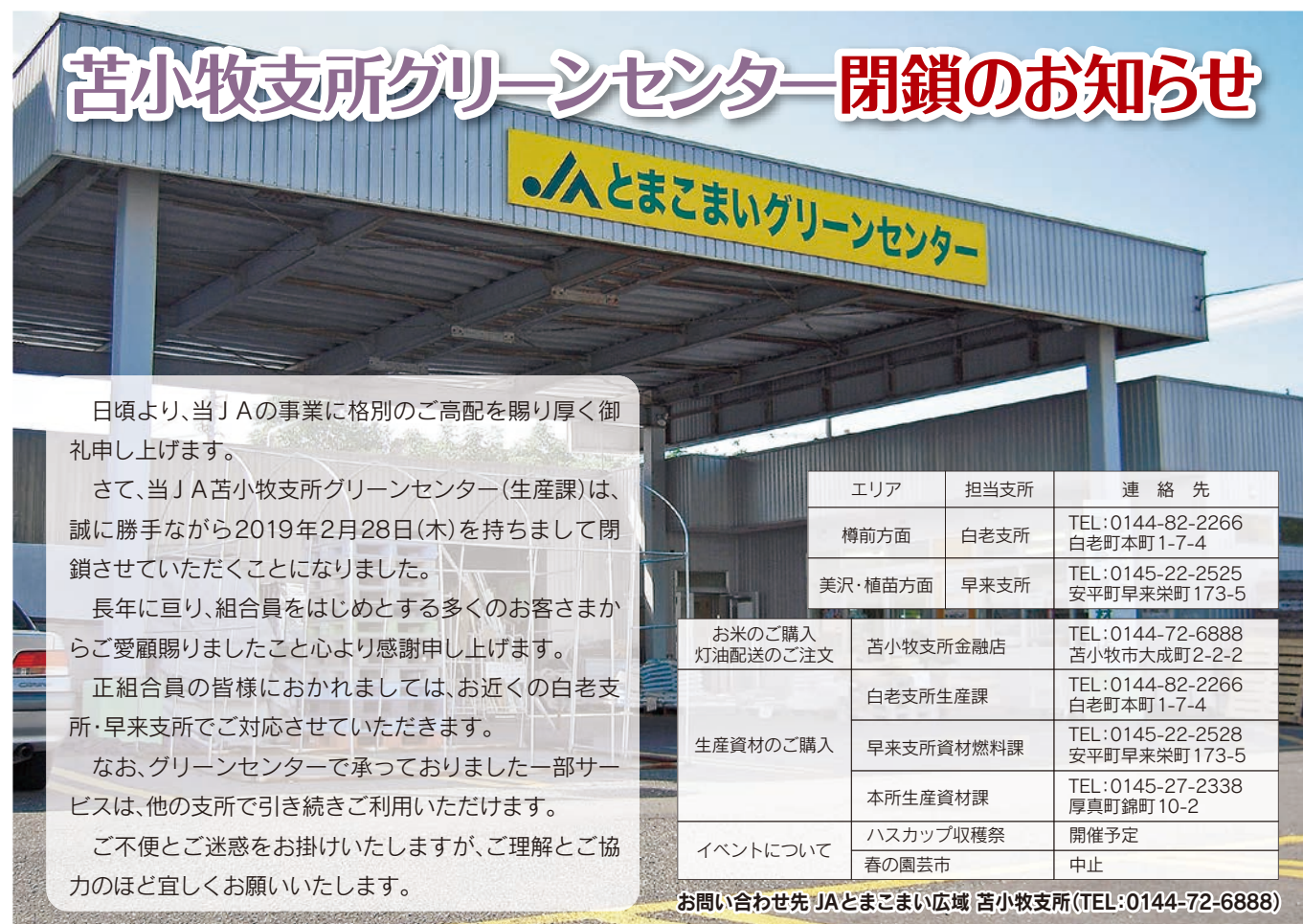
安平町追分特産のブランドメロンである「アサヒメロン」を次世代に繋げるために担い手の確保・育成を行う「アサヒメロンブランド継承事業」では、平成26年度の立ち上げ以来、2組が就農しており、来年度には神奈川県のご夫婦が5期生として指導農家の下で研修を行う予定です。



アサヒメロン

## 安平町実践農場就農研修生入退所式

# 苫小牧支所グリーンセンター閉鎖のお知らせ



日頃より、当JAの事業に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当JA苫小牧支所グリーンセンター(生産課)は、誠に勝手ながら2019年2月28日(木)を持ちまして閉鎖させていただくことになりました。

長年に亘り、組合員をはじめとする多くのお客さまからご愛顧賜りましたこと心より感謝申し上げます。

正組合員の皆様におかれましては、お近くの白老支所・早来支所でご対応させていただきます。

なお、グリーンセンターで承っております一部サービスは、他の支所で引き続きご利用いただけます。

ご不便とご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど宜しくお願いいたします。

| エリア                | 担当支所      | 連絡先                              |
|--------------------|-----------|----------------------------------|
| 樽前方面               | 白老支所      | TEL:0144-82-2266<br>白老町本町1-7-4   |
| 美沢・植苗方面            | 早来支所      | TEL:0145-22-2525<br>安平町早来栄町173-5 |
| お米のご購入<br>灯油配送のご注文 | 苫小牧支所金融店  | TEL:0144-72-6888<br>苫小牧市大成町2-2-2 |
| 生産資材のご購入           | 白老支所生産課   | TEL:0144-82-2266<br>白老町本町1-7-4   |
|                    | 早来支所資材燃料課 | TEL:0145-22-2528<br>安平町早来栄町173-5 |
|                    | 本所生産資材課   | TEL:0145-27-2338<br>厚真町錦町10-2    |
| イベントについて           | ハスカップ収穫祭  | 開催予定                             |
|                    | 春の園芸市     | 中止                               |

お問い合わせ先 JAとまこまい広域 苫小牧支所(TEL:0144-72-6888)

# 農家の労働力確保に向けた無料職業紹介事業について

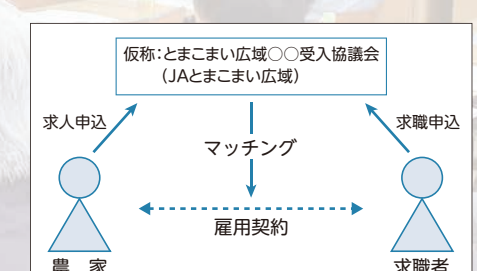


当JAでは、農家の労働力確保に向けてかねてより人材派遣等の活用をしていますが、今年度試験的に無料職業紹介事業に着手しました。

同事業は、労働力を必要とする農家と農作業パートを希望する方々をマッチングさせるもので、全道の幾つかのJAでは既に多くの方が農家の下で農作業に従事しており、労働力不足に一定の効果を発揮しています。

ホクレンなどの後援を受けながらJA道央と共催で農作業パート説明会を7月に千歳市で開催し、その後説明会に参加した方が安平町の農家の下でパート従業員として作業されました。

当JAでは、事業の本格実施を視野に来年度以降、苫小牧市内での説明会の開催を検討しています。



```

graph TD
    A[求人申込  
農家] --> B[マッチング]
    C[求職申込  
求職者] --> B
    B --> D[雇用契約]
  
```

仮称:とまこまい広域〇〇受入協議会 (JAとまこまい広域)

▲農作業パート説明会の様子



## 平成30年度 販売取扱実績

(金額単位:千円)

| 品 目     | 計 画      |           | 10月末実績   |           | 進 捗 率  |        |
|---------|----------|-----------|----------|-----------|--------|--------|
|         | 数 量      | 金 額       | 数 量      | 金 額       | 数 量    | 金 額    |
| 米       | 203,736俵 | 2,631,027 | 14,078俵  | 319,090   | 6.9%   | 12.1%  |
| 小麦      | 6,084 t  | 176,003   | 2,105 t  | 85,238    | 34.6%  | 48.4%  |
| 大豆      | 37,872俵  | 296,420   | 71,122俵  | 70,024    | 187.8% | 23.6%  |
| 小豆      | 13,390俵  | 261,150   | 4,191俵   | 120,192   | 31.3%  | 46.0%  |
| てん菜     | 37,845 t | 431,944   | t        | 72,049    | 0.0%   | 16.7%  |
| 雑穀      | 俵        | 31,498    | 俵        | 4,383     |        | 13.9%  |
| メロン     | 764 t    | 371,180   | 710 t    | 353,110   | 92.9%  | 95.1%  |
| 南瓜      | 6,563 t  | 600,885   | 1,991 t  | 445,828   | 30.3%  | 74.2%  |
| ほうれん草   | 144 t    | 111,354   | 119 t    | 98,556    | 82.6%  | 88.5%  |
| 長いも     | 704 t    | 152,160   | 600 t    | 148,904   | 85.2%  | 97.9%  |
| 馬鈴薯     | 1,777 t  | 150,990   | 2,165 t  | 171,386   | 121.8% | 113.5% |
| ブロッコリー  | 166 t    | 82,172    | 146 t    | 89,173    | 88.0%  | 108.5% |
| 花卉類     | 2,176千本  | 144,826   | 1,666千本  | 124,648   | 76.6%  | 86.1%  |
| 生乳      | 16,000 t | 1,448,000 | 11,974 t | 1,086,441 | 74.8%  | 75.0%  |
| 乳用牛個体   | 650頭     | 332,300   | 427頭     | 234,959   | 65.7%  | 70.7%  |
| 和牛(肉用牛) | 4,856頭   | 3,660,875 | 3,960頭   | 2,869,389 | 81.5%  | 78.4%  |
| 肉豚      | 23,250頭  | 1,007,500 | 18,848頭  | 775,453   | 81.1%  | 77.0%  |

## ●農産

【水 稲】育苗期間は、気温が高く経過したため、苗の生育は良好でありましたが、移植後は6月から7月中旬にかけて低温・多雨・寡照傾向となり、幼穂形成期は4日遅れとなりました。7月下旬以降、天候が回復しましたが、8月も低温、寡照、多雨傾向となり、収穫は9日遅れとなりました。収量構成要素の穂数は平年の90％程度にとどまり、また、タンパクは高い状況となりました。また、震災の影響により、226haの未収穫圃場が発生致しました。

農水省が発表した10月15日現在の作柄概要では、全国「99」全道「90」胆振「94」となっています。(胆振では平成21年以来の「不良」)

【小 麦】融雪は平年並となり、融雪後も概ね気温が高く多照であったことから生育は進み、幼穂形成期、止葉期、出穂期ともに2日早く推移しました。出穂期の6月は降雨が多く「赤かび病」に対する適期防除ができないう状況でありました。さらに登熟期間は降水量がかなり多く、日照時間はかなり少なかったため、被害粒や未熟粒が多く、整粒歩合は極めて低い状況でありました。

(秋小麦)粗麦5.6俵・製品3.7俵(春小麦)粗麦3俵・製品0.8俵

【大 豆】播種期で3日早く、出芽期も3日早く経過しました。その後は他の作物と同様に生育が停滞し、開花期は7日遅い状況でした。着莢数は少なく、草丈は短く最下着莢位位置も低いことから収穫ロスも例年より多く、また、小粒傾向となり収量は減少しました。収穫期間中の天候は良かったため例年より早く収穫が終わりました。

【小 豆】播種期で3日早く、出芽期は5日早く経過しました。しかし、は種が遅れたたほ場では6月からの低温・寡照・多雨の影響を強く受け、生育は当初から停滞しました。開花期は7日遅い状況でした。

着莢数は少なく、本年は草丈が短く、莢の先端が地面に付くなど、莢の腐敗等の影響のほか、最下着莢位位置も低いことから収穫ロスも例年より多

く減収となりました。取引相場については市中在庫の減少及び作柄の影響により@26,000円/俵と高値での取引となりました。

【てん菜】移植期が平年に比べ4日早く、活着は概ね良好で、6月の生育状況は草丈・葉数とも前年を上回る結果となりましたが、中旬以降8月にかけて低温・多雨の日が続き生育が停滞しました。長雨による湿害・肥料の流亡・震災による未収穫圃場の発生により近年にない低収量の年となりましたが、生育後半の気温が低く経過したことから糖分は高い値となりました。(震災の影響による未収穫圃場 31ha)

## ●そ菜

6月から7月中旬における低温・多雨・寡照傾向の影響により各作物において生育不良となり、品質的には病気の発生及び小玉傾向となるなど収量は減収となりました。また、南瓜等一部の品目については震災の影響により収穫不能となった圃場もあり取扱数量は減少となりました。全国的にも異常高温・集中豪雨の発生等により品薄傾向となるなど価格は高値で推移しました。

## ●畜産

生乳出荷量については、震災時における停電、断水により廃棄せざるを得ない状況になり、当初計画16,000トンに対して200トン減少の15,800トンを見込んでおります。乳牛個体販売は市況高値により動きが鈍いことと、各酪農家において保有している等から当初計画より落ち込む見込みです。肉牛については、相場高値並びに企業の素牛販売取扱増により計画を上回る見込みです。肉豚については、前年相場高で推移していましたが後半、全国的に出入り頭数が増え、相場が低調となり当初計画を下回る見込みです。

## ワンポイント営農情報

## JAとまこまい広域管内における土壌傾向

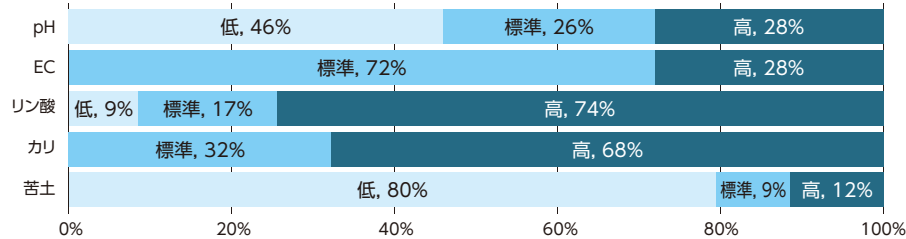
JAが運営する土壌診断センターが開設して5年が経過しました。営農課クリーン農業係では安平町土分析センター診断結果を含めて 2008年～ 2017年までの診断データを整理し、肥料銘柄選定、肥培管理指導に活用しています。

畑作・施設園芸・露地野菜では積極的に診断の申し込みを頂いた結果、過剰施肥の改善やpH矯正、苦土補充、堆肥施用が進められ、主力農産物における顕著な収量向上が認められます。

診断実施が少ない水稻を始め、全ての圃場の土壌改善を目指して計画的な診断をお願い致します。

今回は水稻・畑・草地についての傾向値を紹介致します。

## ①水稻育苗傾向



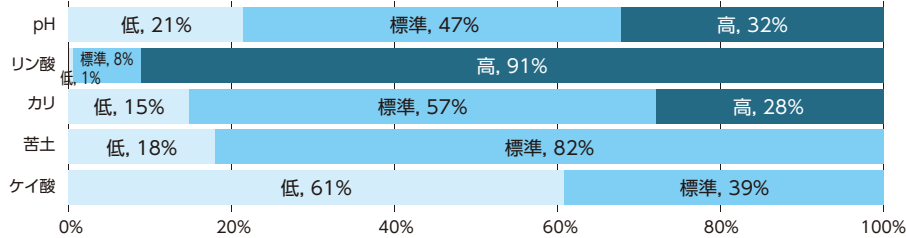
## 基準値

pH 4.5～5.0  
EC ～0.2  
(施用前)  
リン酸 20.0～40.0mg/100g  
カリ ～15.0mg/100g  
苦土 20.0～30.0mg/100g



基準外のpHが多い傾向にあり、土壌改良材の施用によるpH調整をお勧めします。リン酸過剰は障害発生の原因となるためリン酸減肥をお勧めします。

## ②水田傾向



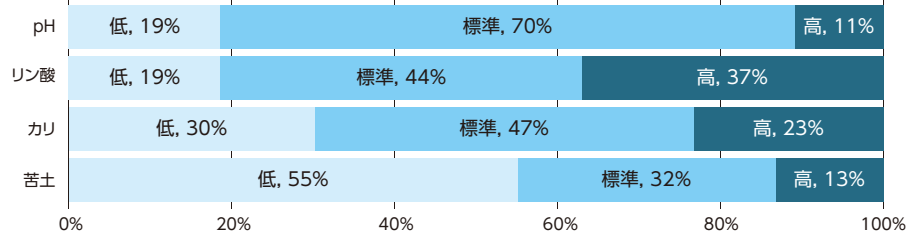
## 基準値

pH 5.5～6.0  
リン酸 10.0～20.0mg/100g  
カリ 15.0～30.0mg/100g  
苦土 25.0～ mg/100g  
ケイ酸 16.0～ mg/100g



リン酸過剰、ケイ酸不足の傾向にあり、リン酸の減肥を必要とする圃場や、ケイ酸質資材の施用を必要とする圃場が多い傾向にあります。

## ③畑作傾向



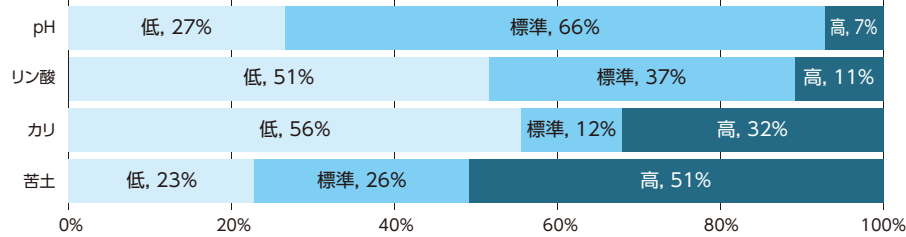
## 基準値

pH 5.5～6.5  
リン酸 10.0～30.0mg/100g  
カリ 15.0～30.0mg/100g  
苦土 25.0～45.0mg/100g



苦土不足傾向にあります。生理障害の発生原因となりますので、不足している圃場は苦土入り炭カル・単肥での苦土施用が必要です。

## ④草地傾向



## 基準値

pH 5.5～6.5  
リン酸 20.0～50.0mg/100g  
(維持管理)  
カリ 15.0～20.0mg/100g  
(低地・台地)  
苦土 25.0～45.0mg/100g



リン酸、カリが不足傾向にあり、施肥の調整が必要です。積極的な土壌診断を行った結果、リン酸過剰が解消されている傾向にあります。

※あくまでも傾向値ですので、圃場毎の土壌診断を確認して下さい。(施設を除き、診断結果は3年間活用可能)



## 📧 今月のあたより

夏の貯金キャンペーンでステーキ肉300グラムがあたりました。

白老町 中出 広子さん

来年から1年生になります。勉強をがんばりたいです。特にがんばりたいのは算数です。

安平町 かわた あやねさん

9月には大災害に遭い、大変かなしい年でした。来る年はおだやかな年になると良いですね。

厚真町 水野 祝子さん

### 👉 編集者から

ご当選おめでとうございます。お肉の味はいかがでしたでしょうか？夏のキャンペーンと同じくプレゼントをご用意している冬の貯金キャンペーンは平成31年1月31日までとなっております。

### 👉 編集者から

素晴らしい心がけですね。お友だちと色んなことを勉強して下さい。学校での出来事などのお便りもお待ちしております。

### 👉 編集者から

ケガなどはごさいませんでしたか？来年の干支である猪の肉は万病を防ぐと信じられてきたことから「無病息災」の象徴とされています。皆様にとって健やかな年となることをお祈りいたします。

## みんなのコーナー

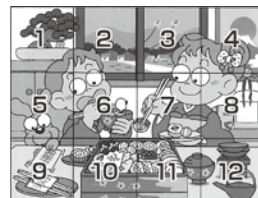


## まちがしまがし

下記のイラストの左右で違う部分、5カ所を探してください。



違う部分を下記の枠内の数字で答え、裏表紙の解答用紙に記入して下さい。



## 🎁 プレゼント 11月号プレゼント当選者

先月号の答えは「3・6・8・9・11」でした。  
応募総数11名の中から  
当選された方々には図書カードをお送りします。

中出 広子 (白老町) 水野 祝子 (厚真町)  
大屋 光枝 (安平町) 柴田 悠朱 (むかわ町)  
木戸 美千子 (厚真町) 丹羽 心優 (むかわ町) (敬称略)

### お悔やみ

謹んで  
ご冥福を  
お祈り  
いたします。

| 支所名 | 氏名      | 享年 | 月日   |
|-----|---------|----|------|
| 厚真  | 沼田ヨシエさん | 95 | 10/4 |
| 厚真  | 伴 豊子さん  | 95 | 10/8 |

## 平成30年度 総集編



H30. 2月号掲載  
かわた つよし 川田 毅さん 安平町安平



H30. 3月号掲載  
ほり としのり 堀 敏則さん 厚真町厚和



H30. 4月号掲載  
うえむら しやうへい 上村 将兵さん むかわ町穂別稲里



H30. 5月号掲載  
いし いりやうた ろう 石井遼太郎さん 安平町早来新栄



H30. 8月号掲載  
いけだ しんじ 池田 伸二さん 安平町早来富岡



H30. 9・10月号掲載  
ぬまた たかひろ 沼田 孝弘さん 厚真町宇隆

平成30年2月号から  
11月号までの燦々でご  
紹介させていただいた、  
これからの農業を背負う  
若き農業者の皆様です。



H30. 6月号掲載  
たかはし けんた 高橋 健太さん 厚真町幌内



H30. 7月号掲載  
もりもと としのり 森本 敏規さん むかわ町穂別安住



H30. 11月号掲載  
かじわら まさひろ 梶原 将宏さん 安平町早来瑞穂



## ホクレン北海道黒毛和種市場 広域農協支所別取引成績(11月) 平成30年11月7日

|         | 性別 | 成立頭数(頭) | 価格平均(円) | 平均日齢/体重(kg) | 平均kg/単価(円) |
|---------|----|---------|---------|-------------|------------|
| 白老      | 去勢 | 48      | 746,250 | 1.149       | 2,314      |
|         | 雌  | 25      | 650,880 | 1.012       | 2,137      |
| 苫小牧     | 去勢 | 3       | 751,000 | 1.057       | 2,327      |
|         | 雌  | 3       | 647,333 | 0.995       | 2,062      |
| 早来      | 去勢 | 28      | 816,179 | 1.241       | 2,267      |
|         | 雌  | 21      | 674,429 | 1.062       | 2,048      |
| 追分      | 去勢 | 6       | 837,000 | 1.179       | 2,420      |
|         | 雌  | 4       | 675,000 | 1.064       | 2,032      |
| 厚真      | 去勢 | 42      | 773,357 | 1.160       | 2,255      |
|         | 雌  | 22      | 707,682 | 1.046       | 2,199      |
| 穂別      | 去勢 | 21      | 779,571 | 1.201       | 2,293      |
|         | 雌  | 20      | 659,200 | 1.017       | 2,116      |
| とまこまい広域 | 去勢 | 148     | 775,676 | 1.176       | 2,289      |
|         | 雌  | 95      | 671,895 | 1.034       | 2,120      |
| 胆振管内    | 去勢 | 237     | 779,565 | 1.162       | 2,309      |
|         | 雌  | 160     | 672,600 | 1.027       | 2,122      |
| 市場計     | 去勢 | 849     | 764,388 | 1.136       | 2,307      |
|         | 雌  | 637     | 663,783 | 1.016       | 2,143      |

## 北海道地方 3ヶ月予報

予報期間/12月～2月 平成30年11月21日  
札幌管区気象台発表

【予想される向こう3ヶ月の天候】

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

| 気温予想 |      |      |      |  | 降水量予想(太平洋側) |      |      |      |  |
|------|------|------|------|--|-------------|------|------|------|--|
| 3ヵ月  | 低30% | 並30% | 高40% |  | 3ヵ月         | 低30% | 並40% | 高30% |  |
| 12月  | 低30% | 並30% | 高40% |  | 12月         | 低30% | 並40% | 高30% |  |
| 1月   | 低30% | 並30% | 高40% |  | 1月          | 低30% | 並40% | 高30% |  |
| 2月   | 低30% | 並40% | 高30% |  | 2月          | 低40% | 並30% | 高30% |  |

|     |                    |
|-----|--------------------|
| 12月 | 平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 |
| 1月  | 平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 |
| 2月  | 平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 |



## 理事会報告

平成30年11月5日(月)に総合営農センターで第11回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。

### 報告事項

1. 一般報告と当面する諸行事について
2. 9月末財務報告について
3. 10月15日現在の農作物生育状況報告について
4. 組合員の異動について
5. 固定資産の取得、処分について
6. 公認会計士監査に係わる会計監査人候補者の内々定について
7. 穂別支所金融共済店・Aコープ店の移転について
8. 胆振東部地震・台風21号の被害状況について
9. JAとまこまい広域胆振東部地震等災害支援対策プロジェクトの設置
10. ホクレンの胆振東部地震・台風21号被害への災害対策と対応
11. JA管内各市・町への要請文提出及び災害支援資金要請について
12. 胆振東部地震に係わる災害見舞いへのお礼挨拶の実施について
13. 役員定数等審議会の中間答申について
14. 家畜共進会・枝肉共励会の結果報告並びに開催予定について
15. 組合員代表訴訟の経過報告について



### 協議事項

1. JAにおける持続可能な事業運営のあり方について

### 付議事項

- 議案第1号 安平地区役員の補欠選任の実施について

平成30年11月22日(木)に総合営農センターで第12回理事会が開催され、次の事項について報告、協議されました。

### 報告事項

1. 一般報告と当面する諸行事について
2. 常勤監事随時監査(概要)報告について

### 付議事項

- 議案第1号 不祥事の概要について  
議案第2号 不祥事に係わる今後の取り進めについて

## JA日誌

| 2018 12月                                         | 2019 1月            | 2019 2月                  |
|--------------------------------------------------|--------------------|--------------------------|
| 16日(日) 信連経営管理委員会(札幌)                             | 1日(火) 役員定数等審議会(予定) | 1日(金) 決算棚卸<br>全国監査機構期末監査 |
| 17日(月) 北海道農協米対策本部委員会(札幌)<br>胆振生産連理事会(苫小牧)、企画会議   | 2日(水) 仕事始め、豊稔祈願祭   | 2日(土)                    |
| 18日(火) 第14回理事会、Aコープ穂別店本オープン                      | 3日(木)              | 3日(日)                    |
| 19日(水) 自民党「被災地応援物産展」(東京)<br>日胆地区青年部協議会ポリシーブック研修会 | 4日(金)              | 4日(月)                    |
| 20日(木)                                           | 5日(土)              | 5日(火)                    |
| 21日(金)                                           | 6日(日)              | 6日(水)                    |
| 22日(土)                                           | 7日(月)              | 7日(木)                    |
| 23日(日)                                           | 8日(火)              | 8日(金)                    |
| 24日(月)                                           | 9日(水)              | 9日(土)                    |
| 25日(火)                                           | 10日(木)             | 10日(日)                   |
| 26日(水) 農業総合研修会                                   | 11日(金)             | 11日(月)                   |
| 27日(木)                                           | 12日(土)             | 12日(火)                   |
| 28日(金) 仕事納め                                      | 13日(日)             | 13日(水)                   |
| 29日(土)                                           | 14日(月)             | 14日(木)                   |
| 30日(日)                                           | 15日(火)             | 15日(金)                   |
| 31日(月)                                           | 16日(水)             |                          |

## 結婚おめでとう

なかむら しゅんた 白老町 中村 俊太 白老町 ささき りか 佐々木 利香 (旧姓)

お二人は2年前の共通の知人との食事会で知り合い、交際をスタート。  
今年の9月30日に入籍し、11月22日の「いい夫婦」の日に結婚祝賀会を行いました。

- |                                       |                                            |                                                 |                                                                  |
|---------------------------------------|--------------------------------------------|-------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| ■お互いの呼び名<br>俊太 りか<br>利香 シュン           | ■お互いの好きな所<br>俊太 ちゃんと叱ってくれるところ<br>利香 とても優しい | ■どんな夫婦に<br>俊太 お互いを大切に思える関係<br>利香 思いやりを常に持っている関係 | ■今後の目標と抱負<br>俊太 ちゃんと家族を<br>養っていきける<br>ように仕事を<br>頑張る<br>利香 健康に努める |
| ■お互いの第一印象<br>俊太 キレイなお姉さん<br>利香 オタクっぽい | ■一番の思い出<br>俊太 初デート<br>利香 入院した時、毎日来てくれた事    | ■相手に一言<br>俊太 末永くよろしくお願いします<br>利香 食べすぎ注意！        |                                                                  |

## 本所・厚真支所 クミカン配布再開のお知らせ

この度の地震により、配布見合わせ地区に指定されていた組合員へのクミカン配布を12月より再開いたしました。これに伴い、厚真町での配布見合わせは全て解消となりました。長らく、ご不便とご迷惑をお掛けし心よりお詫び申し上げます。

再開地区 ・幌内、高丘、富里、吉野、幌里  
・避難所等に避難されている方

配布先 仮設住宅等の新しい入居先  
配布先の変更やお問い合わせは下記まで

お問い合わせ先 本所 金融部融資課 TEL 0145-27-2242

年末年始の営業については裏面をご覧ください

### 読者の皆様へ

いつも「燦々」をご愛読くださり心よりお礼申し上げます。  
今号は12・1月合併号としてお届けしており、1月発行号はお休みさせていただきます。  
次号は2月発行号となります。